

# 「飯田地方の藩札・町村札」

平成30年7月8日(日) 13:30~15:30

講師：伊坪達郎 氏 (松川町資料館学芸員)

コメント：久保田卓徳 氏 (日本古札協会会員)

会場：飯田市美術博物館 講堂

聴講：無料 事前申込み不要

飯田藩が藩札を発行したのは、江戸時代の元禄期（1688－1703）から享保期（1716－35）にかけてです。これは全国的にみても早い時期といえます。また明治初期にも発行しています。飯田藩が藩札を発行した背景や、それにとまなうさまざまな動きを紹介します。また、町村札は、江戸時代半ばのころから飯田町や村々で発行され、それは全県の中でも最も多い量です。こうした発行の実態や背景および具体的な使用例を、江戸時代の古文書の記述を基に紹介します。

(講師より)

当日の会場では、  
昨年、本館に寄贈いただいた  
飯田藩などの藩札、飯田町や村々の町村札  
(本田コレクション)を展示します。  
ぜひ、間近でご覧ください。

